

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	東北財務局長
【提出日】	2020年10月30日
【四半期会計期間】	第67期第2四半期（自 2020年6月21日 至 2020年9月20日）
【会社名】	株式会社 植松商会
【英訳名】	Uematsu Shokai Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 植松 誠一郎
【本店の所在の場所】	仙台市若林区卸町三丁目7番地の5
【電話番号】	022(232)5171(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 阿部 智
【最寄りの連絡場所】	仙台市若林区卸町三丁目7番地の5
【電話番号】	022(232)5171(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 阿部 智
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第66期 第2四半期累計期間	第67期 第2四半期累計期間	第66期
会計期間	自2019年3月21日 至2019年9月20日	自2020年3月21日 至2020年9月20日	自2019年3月21日 至2020年3月20日
売上高 (千円)	3,386,149	2,398,765	6,477,157
経常利益又は経常損失 () (千円)	47,411	25,192	72,079
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失 () (千円)	26,676	37,050	81,311
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-
資本金 (千円)	1,017,550	1,017,550	1,017,550
発行済株式総数 (千株)	2,340	2,340	2,340
純資産額 (千円)	2,910,261	2,825,405	2,775,439
総資産額 (千円)	4,733,368	4,146,939	4,555,888
1株当たり四半期(当期)純利益 又は1株当たり四半期純損失 (円)	11.67	16.20	35.56
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)	-	-	-
1株当たり配当額 (円)	-	-	30.00
自己資本比率 (%)	61.5	68.1	60.9
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	104,907	51,775	242,373
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	9,350	634	18,234
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	52,331	74,817	58,584
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	191,594	291,516	313,923

回次	第66期 第2四半期会計期間	第67期 第2四半期会計期間
会計期間	自2019年6月21日 至2019年9月20日	自2020年6月21日 至2020年9月20日
1株当たり四半期純利益又は 1株当たり四半期純損失 () (円)	10.98	3.03

- (注) 1. 当社は、四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、「連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移」については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社を有していないため記載しておりません。
4. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
5. 第66期の1株当たり配当額には、創業70周年記念配当10円を含んでおります。

2【事業の内容】

当第2四半期累計期間において、当社が営んでいる事業の内容に重要な変更はありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1)業績の状況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルの引き上げが徐々に進み、各種政策の効果や海外経済の改善もあり、極めて厳しい状況から持ち直しに向かうことが期待されるものの、引き続き新型コロナウイルス感染症が国内外経済に与える影響については、十分な注意が必要な状況が継続しております。

当機械工具業界におきましても、新型コロナウイルスの感染拡大の影響は大きく、製造業で生産調整や一時帰休などが実施され、生産・出荷量が過去最低の水準まで落ち込みました。7月以降は、国内での自動車部品の生産が一部持ち直しの動きが見られましたが、生産・出荷量は依然として低く、本格的な回復には至りませんでした。

このような状況のもと、当社は、新型コロナウイルスの感染防止対策を講じた上で、あらゆる時代の変化に対応し勝ち残ることが出来る強靱な企業体質の構築を目指し、「利益体質の強化・利益率の改善」、「差別化政策の推進」に取り組んでおります。しかし、新型コロナウイルスの感染防止対策による営業の訪問自粛や展示会等の中止により、十分な営業活動を行えない厳しい状況となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高2,398百万円（前年同期比29.2%減）となりました。損益面では、業務効率の向上、コスト低減に努めましたが、売上高の大幅落ち込みにより、営業損失49百万円（前年同期は営業利益17百万円）、経常損失25百万円（前年同期は経常利益47百万円）、四半期純損失37百万円（前年同期は四半期純利益26百万円）となりました。

(2)財政状態の分析

当第2四半期会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、以下のとおりです。

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は、4,146百万円となり前事業年度末に比べ、408百万円減少しました。この主な要因は、流動資産において、現金及び預金が22百万円、受取手形及び売掛金が424百万円、電子記録債権が145百万円の減少となりました。投資その他の資産においては、繰延税金資産が21百万円減少しましたが、投資有価証券は時価評価の増加により228百万円の増加となりました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、1,321百万円となり前事業年度末に比べ、458百万円の減少となりました。この主な要因は、流動負債において、支払手形及び買掛金が358百万円、電子記録債務が83百万円、未払法人税等が29百万円の減少となり、固定負債では繰延税金負債が54百万円の増加となりました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、2,825百万円となり前事業年度末に比べ、49百万円の増加となりました。主な要因は、四半期純損失の計上37百万円と配当金の支払い168百万円により利益剰余金は105百万円の減少となりましたが、その他有価証券評価差額金が155百万円の増加となりました。

なお、当第2四半期会計期間末における自己資本比率は68.1%となり、前事業年度末に比べ、7.2ポイント上昇しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べ22百万円減少して、291百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は51百万円(前年同期比50.6%減)となりました。その主な要因は、税引前四半期純損失25百万円、仕入債務の減少額442百万円、法人税等の支払額33百万円等の資金減少要因がありましたが、一方で、売上債権の減少額570百万円等の増加要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、得られた資金は0.6百万円(前年同期は9百万円の使用)となりました。その主な要因は、投資有価証券の取得による支出11百万円等の資金減少要因がありましたが、投資有価証券の売却による収入4百万円、貸付金の回収による収入2百万円等の増加要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は74百万円(前年同期比43.0%増)となりました。その主な要因は、配当金の支払額68百万円及びファイナンス・リース債務の返済による支出6百万円によるものであります。

(4) 経営方針・経営戦略等

当第2四半期累計期間において、当社が定めている経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

(5) 事業上および財務上の対処すべき課題

当第2四半期累計期間において、当社の事業上および財務上の対処すべき課題に重要な変更および新たに生じた課題はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の流行拡大による事業への影響については、今後も引き続き注視してまいります。

(6) 研究開発活動

該当事項はありません。

3【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	8,360,000
計	8,360,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (2020年9月20日)	提出日現在発行数(株) (2020年10月30日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	2,340,000	2,340,000	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	2,340,000	2,340,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額 (千円)	資本準備金残 高(千円)
2020年6月21日 ~2020年9月20日	-	2,340,000	-	1,017,550	-	587,550

(5)【大株主の状況】

2020年9月20日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式(自己株式を除く。)の 総数に対する所有 株式数の割合(%)
植松 誠一郎	仙台市太白区	734	32.14
(有)ヤスココーポレーション	仙台市宮城野区鶴ヶ谷八丁目16-13	382	16.73
松井証券(株)	東京都千代田区麹町一丁目4	137	5.99
(株)七十七銀行	仙台市青葉区中央三丁目3-20	70	3.06
(株)SBI証券	東京都港区六本木一丁目6-1	63	2.78
(株)山善	大阪市西区立売堀二丁目3-16	62	2.73
有岡 容子	神戸市西区	57	2.52
小田嶋 正男	仙台市青葉区	56	2.44
永谷 春香	仙台市青葉区	28	1.26
永谷 明日香	仙台市青葉区	26	1.16
計	-	1,619	70.85

(注)1. 発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合は、小数点以下第3位を四捨五入しております。

2. 有限会社ヤスココーポレーションから、2018年6月12日現在で954千株を保有している旨の2018年6月14日付大量保有報告書の変更報告書が東北財務局長に提出されておりますが、当社として当第2四半期会計期間末時点における実質所有株式数の確認ができておりませんので、株主名簿上の所有株式数を上記大株主の状況に記載しております。なお、有限会社ヤスココーポレーションの大量保有報告書の変更報告書の内容は以下のとおりであります。

大量保有者	有限会社ヤスココーポレーション
住所	仙台市宮城野区鶴ヶ谷八丁目16-13
保有株券等の数	株式 954,000株
株券等保有割合	20.38%

2018年9月21日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っておりますが、上記所有株式数については、当該株式併合前の所有株式数を記載しております。

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2020年9月20日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 53,500	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 2,286,000	22,860	-
単元未満株式	普通株式 500	-	-
発行済株式総数	2,340,000	-	-
総株主の議決権	-	22,860	-

(注)「完全議決権株式(その他)」の欄には証券保管振替機構名義の株式が、2,000株(議決権の数20個)含まれております。

【自己株式等】

2020年9月20日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社植松商会	仙台市若林区卸町三丁目7番地の5	53,500	-	53,500	2.3
計	-	53,500	-	53,500	2.3

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間（2020年6月21日から2020年9月20日まで）及び第2四半期累計期間（2020年3月21日から2020年9月20日まで）に係る四半期財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

3．四半期連結財務諸表について

当社は、子会社を有していないので、四半期連結財務諸表は作成しておりません。

1【四半期財務諸表】

(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月20日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	314,505	292,098
受取手形及び売掛金	1,838,600	1,413,692
電子記録債権	1,530,369	1,384,827
商品	247,920	238,865
その他	13,091	10,219
貸倒引当金	710	460
流動資産合計	2,943,778	2,339,244
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	83,369	80,726
土地	162,022	162,022
その他(純額)	25,921	21,070
有形固定資産合計	271,313	263,819
無形固定資産		
投資その他の資産	11,009	9,740
投資有価証券	1,165,532	1,394,035
繰延税金資産	21,199	-
その他	153,319	151,519
貸倒引当金	10,264	11,420
投資その他の資産合計	1,329,787	1,534,134
固定資産合計	1,612,110	1,807,695
資産合計	4,555,888	4,146,939
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,058,958	700,123
電子記録債務	462,441	378,885
未払法人税等	42,000	12,084
賞与引当金	13,900	7,200
役員賞与引当金	8,900	-
その他	111,579	91,720
流動負債合計	1,697,780	1,190,014
固定負債		
退職給付引当金	3,082	458
役員退職慰労引当金	51,600	54,400
繰延税金負債	-	54,121
その他	27,986	22,539
固定負債合計	82,669	131,519
負債合計	1,780,449	1,321,533

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月20日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,017,550	1,017,550
資本剰余金	1,174,661	1,174,661
利益剰余金	660,209	554,564
自己株式	36,931	36,931
株主資本合計	2,815,489	2,709,844
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	40,050	115,561
評価・換算差額等合計	40,050	115,561
純資産合計	2,775,439	2,825,405
負債純資産合計	4,555,888	4,146,939

(2) 【四半期損益計算書】

【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年9月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年3月21日 至 2020年9月20日)
売上高	3,386,149	2,398,765
売上原価	2,916,303	2,053,683
売上総利益	469,845	345,082
販売費及び一般管理費	1,452,611	1,394,918
営業利益又は営業損失()	17,234	49,836
営業外収益		
受取配当金	9,533	8,139
仕入割引	23,241	19,732
その他	2,312	1,267
営業外収益合計	35,088	29,139
営業外費用		
支払利息	696	495
支払手数料	2,382	2,560
不動産賃貸費用	1,362	1,055
為替差損	54	107
その他	415	276
営業外費用合計	4,910	4,495
経常利益又は経常損失()	47,411	25,192
特別損失		
投資有価証券売却損	-	683
特別損失合計	-	683
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()	47,411	25,876
法人税、住民税及び事業税	19,870	5,545
法人税等調整額	864	5,629
法人税等合計	20,734	11,174
四半期純利益又は四半期純損失()	26,676	37,050

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年9月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年3月21日 至 2020年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 ()	47,411	25,876
減価償却費	9,613	8,762
賞与引当金の増減額(は減少)	5,700	6,700
役員賞与引当金の増減額(は減少)	6,300	8,900
退職給付引当金の増減額(は減少)	-	2,623
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	2,950	2,800
貸倒引当金の増減額(は減少)	50	906
受取利息及び受取配当金	10,151	8,605
投資有価証券売却損益(は益)	-	683
支払利息	696	495
売上債権の増減額(は増加)	284,167	570,449
たな卸資産の増減額(は増加)	12,098	9,054
仕入債務の増減額(は減少)	242,371	442,391
その他	21,434	20,082
小計	113,799	77,972
利息及び配当金の受取額	8,794	7,450
利息の支払額	696	495
法人税等の支払額	16,989	33,152
営業活動によるキャッシュ・フロー	104,907	51,775
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	22,075	11,022
投資有価証券の売却による収入	-	4,316
貸付けによる支出	-	360
貸付金の回収による収入	1,681	2,925
その他	11,043	4,776
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,350	634
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	100,000
短期借入金の返済による支出	100,000	100,000
配当金の支払額	45,587	68,383
自己株式の取得による支出	45	-
ファイナンス・リース債務の返済による支出	6,698	6,433
財務活動によるキャッシュ・フロー	52,331	74,817
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	43,225	22,407
現金及び現金同等物の期首残高	148,369	313,923
現金及び現金同等物の四半期末残高	1 191,594	1 291,516

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

当第 2 四半期累計期間 (自 2020年 3月21日 至 2020年 9月20日)

該当事項はありません。

(追加情報)

当社は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、主要な取引先の減産や営業活動自粛による売上高減少の影響を受けております。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響については不確定要素が多く、収束時期も不透明であることから、当社の第 3 四半期会計期間以降の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。当第 2 四半期会計期間において、前事業年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(四半期貸借対照表関係)

1 四半期会計期間末日満期手形

四半期会計期間末日満期手形の会計処理については、当四半期会計期間末日が金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しております。当四半期会計期間末日満期手形の金額は、次のとおりであります。

	前事業年度 (2020年 3月20日)	当第 2 四半期会計期間 (2020年 9月20日)
受取手形	1,743千円	2,074千円
電子記録債権	31,642千円	47,630千円

(四半期損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第 2 四半期累計期間 (自 2019年 3月21日 至 2019年 9月20日)	当第 2 四半期累計期間 (自 2020年 3月21日 至 2020年 9月20日)
給料手当・賞与	206,072千円	186,935千円
賞与引当金繰入額	17,300	7,200
役員賞与引当金繰入額	6,700	-
退職給付費用	14,337	9,259
役員退職慰労引当金繰入額	2,950	2,800
貸倒引当金繰入額	50	906

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲載されている科目の金額との関係

	前第 2 四半期累計期間 (自 2019年 3月21日 至 2019年 9月20日)	当第 2 四半期累計期間 (自 2020年 3月21日 至 2020年 9月20日)
現金及び預金	192,176千円	292,098千円
預入期間が 3 か月を超える定期預金	582	582
現金及び現金同等物	191,594	291,516

(株主資本等関係)

前第2四半期累計期間(自 2019年3月21日 至 2019年9月20日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年4月26日 取締役会	普通株式	45,729千円	20円	2019年3月20日	2019年6月20日	利益剰余金

当第2四半期累計期間(自 2020年3月21日 至 2020年9月20日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年4月30日 取締役会	普通株式	68,594千円	30円	2020年3月20日	2020年6月3日	利益剰余金

(注) 2020年4月30日取締役会決議による1株当たり配当額には、創業70周年記念配当10円を含んでおります。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自 2019年3月21日 至 2019年9月20日)及び当第2四半期累計期間(自 2020年3月21日 至 2020年9月20日)

当社は、機械、工具及び産業機械・器具等の販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略してあります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年9月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年3月21日 至 2020年9月20日)
1株当たり四半期純利益 又は1株当たり四半期純損失()	11円67銭	16円20銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益又は四半期純損失()(千円)	26,676	37,050
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益 又は四半期純損失()(千円)	26,676	37,050
普通株式の期中平均株式数(千株)	2,286	2,286

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年10月29日

株式会社植松商会

取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 澤田 修一 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 宮澤 義典 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社植松商会の2020年3月21日から2021年3月20日までの第67期事業年度の第2四半期会計期間（2020年6月21日から2020年9月20日まで）及び第2四半期累計期間（2020年3月21日から2020年9月20日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社植松商会の2020年9月20日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2 XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。